

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	急性期混合病棟の転倒・転落の現状～インシデントレポート・転倒転落（成人）アセスメントシートの内容分析～ （倫理委員会承認番号：556）
当院の研究責任者 （所属）	河野和子（看護局 9階東病棟師長）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	平成31年度1年間に報告されている転倒・転落インシデントレポートの内容から転倒・転落の現状、要因を明らかにする。 そして、一緒に報告されている転倒・転落の危険度を評価する転倒転落アセスメントシートと照らし合わせ、看護師が評価している転倒転落危険度と転倒・転落インシデントとの関連を確認し、より安全安楽な看護を患者様へ提供する。
調査データの 該当期間	平成31年4月から令和2年3月
研究の方法 （対象となる方）	平成31年度に、入院中転倒・転落をされた患者様。 転倒・転落した場合、転倒・転落インシデントレポートとして情報が蓄積されているため、そこから情報を得る。
研究の方法 （使用する情報）	転倒・転落インシデントレポートで報告されている患者様の疾患、転倒・転落の時間、転倒・転落前の状況、ADL(日常生活動作)、転倒転落（成人）アセスメントシートの内容を病棟で保管している無記名のインシデントレポート・転倒転落（成人）アセスメントシートから情報を得る。

資料・情報の他機関への提供	<p>本研究のデータは、本研究期間中研究代表者が厳密に保管する。</p> <p>研究発表などの際には個人が特定されないように配慮する。</p> <p>学会発表する際は分析結果のみとし、保管期間終了後は、研究代表者が当該データを削除する。</p>
個人情報の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> • 研究の結果が公表される場合であっても、個人が特定されることが無いよう対象者の秘密は保持します。 • インシデントレポート、集計した資料は病棟内の施錠できるロッカーを使用し、情報が外部に漏れないように配慮し破棄致します。 • 集計したデータは院内で登録された USB メモリで保存し、病棟内の施錠できるロッカーを使用し情報が外部に漏れないように配慮し破棄致します。
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究においては利益相反なし</p>
お問い合わせ先	<p>岡本真弓 田中かすみ 河野和子</p> <p>君津中央病院 9階東病棟 電話 0438-36-1071</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> • 参加に同意しない場合でも不利益を受けることはありません。 • 研究の参加に同意した場合でもいつでもとりやめることができます。また研究の参加を取りやめることによって不利益を受けることはありません。 • 研究内で得られた情報は看護研究のみで使用され、それ以外の目的で使用することはありません。